

## 会議録

会議の名称	平成27年度 西東京市青少年問題協議会 第2回
開催日時	平成27年10月23日（金曜日）午後2時から4時まで
開催場所	西東京市役所 田無庁舎3階庁議室
出席者	委員：住田副会長（座長）、石井委員、遠藤委員、金原委員、佐藤潔委員、佐藤真人委員（代理出席）、高橋委員、西原委員、早川委員、山崎委員 事務局：子育て支援部長 金谷、子育て支援課長 中尾根、児童青少年課長 齋藤、子育て支援課調整係 阿久津、栗林、田中、児童青少年課 飯島 欠席者：勝見委員、小峰委員、田口委員、納田委員
議題	議題1 平成27年度第1回青少年問題協議会専門部会報告について 議題2 今期の活動報告について
会議資料の名称	・会議次第 資料1 平成27年度第1回青少年問題協議会専門部会報告について 資料2 第7期西東京市青少年問題協議会活動報告書（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>・前回会議録の承認</p> <p>・審議 （事務局から資料を説明）</p> <p>○座長： 専門部会の報告について専門部会長と専門部会員から補足いただきたい。</p> <p>○A委員： 何をテーマにするかで専門部会を開いた。昨年の市内中学校生徒の自死事案も踏まえ、地域とは何か、地域は何をすべきか、地域をどうするか、ということに突き当たり、地域ということをもう1度考えてみようということになった。</p> <p>○B委員： 前期で西東京市の青少年の概略、青少年像をまとめてあるので、地域の中での青少年の様子、問題点にどう取り組んでいくか、意見を出しあった。その内容が資料1に書いてある。親の貧困・子どもの貧困の問題、お祭りなどのイベント、学童クラブなどが終わった後の居場所づくり、そして地域活動が子どもたちにとって偏りなく地域で行われていくことが望ましいのではないか。現在行われている子ども食堂や中学校でのカフェ事業等の取組みを取材して、地域全体で広げていくための検討も必要ではないか、という意見が出た。地域に出て子どもたちを守り育てていくための活動に焦点を当てたらどうか、ということで、次期のテーマに達した。</p> <p>○座長：</p>	

協議会のテーマは専門部会の決定のとおりとしてよろしいか。

(異議なしの声)

○座長：

では、次期のテーマは報告のとおり「地域力が低下している中で、青少年をどのように支えていくか。地域の資源と活動を、調査する。」に決定する。

次に、今期の活動報告について。説明をお願いしたい。

(事務局から、資料2について説明)

○座長：

資料2をもって活動報告としてよろしいか。

(異議なしの声)

○座長：

では、これを活動報告書とする。

以上で本日の協議会は終了とする。

以上